

韓統連大阪通信紙

自主

チャジュ

335号

2019年新年号

자주

発行 在日韓国民主統一連合
(韓統連) 大阪本部

〒544-0034

大阪市生野区桃谷3-13-6

TEL06-6711-6377 FAX06-6711-6378

毎月1日発行 購読料 年間3000円

郵便振替 00940-7-314392

民族時報社 大阪支社

新年辞

3・1独立運動100周年

2019年を真の独立(平和・統一)の年に

韓統連大阪本部代表委員 金隆司(キム・ユンサ)

謹賀新年

在日同胞の皆さん、日本の友人の皆さん、新年明けましておめでとうございます。

旧年中、韓統連大阪本部にご支援、ご協力して

いただいたすべての皆さんにあらためて深く感謝します。

■2018年は統一元年

昨年、朝鮮半島の平和と統一にとって画期的な年として歴史に記憶されるでしょう。

2月に開催された平昌冬季オリンピックは、南北の選手の合同入場、女子アイスホッケー統一チームの結成など感動的な平和の祭典となりました。4月には南北首脳会談が開催され、両首脳が握手をしながら、軍事境界線を往復し、板門店を散策する光景が世界に発信されました。「分断の象徴」であった板門店が「平和の象徴」に変わりました。6月には史上初めての朝米首脳会談がシンガポールで実現しました。70年間も敵対関係であった朝米の首脳が握手を交わし、「板門店宣言」を支持し、関係改善に合意しました。8月のジャカルタ・アジア大会では、女子カヌーの南北統一チーム「コリア」が金メダルを獲得し、表彰式では統一旗が上がり、アリランが流れました。

9月には、今年3回目の南北首脳会談が平壤で開催され、文在寅大統領は15万人の平壤市民に平和と統一の実現を約束しました。

昨年末には南北を連結する鉄道・道路の着工式があり、10月に非武装化が実現したDMZ(非武装地帯)では、今年4月から遺骨の共同発掘作業が始まります。

朝鮮戦争の「終戦宣言」をアメリカが躊躇している間に、南北によって「平和協定なき平和状態」が作られつつあります。

2018年は南北の画期的な関係改善が、朝米関係を改善させながら、朝鮮半島が平和と統一へ大きく前進した素晴らしい夢のような1年でした。

残念ながら日本政府は、この流れに消極的でしたが、朝鮮半島の平和と日本の平和は表裏一体です。2019年は日本政府もこの流れに合流せざるをえなくなり、朝日交渉も始まるでしょう。

■15年ぶりの韓統連故国訪問団

3・1独立運動100周年の南・北・海外の共同行事がソウルで予定されており、韓統連は15年ぶりに故国訪問団を組織し大会に参加します。

現在、日本は過去の植民地支配を反省するどころか、その事実すら認めようとしていませんが、今回の行事は、閉塞した日本の世論を打ち破る大きな契機となり、在日同胞に勇気と希望を与えるものになるでしょう。

年を重ねることは、山登りと似ています。登るにつれて息はつらくなるけれど、視野はより広がっていきます。在日同胞は日本の中の少数民族ではなく、7500万民族の海外同胞という広い視野をもてば、明るい未来が展望できます。

新年が皆さんにとって幸多い年になることを祈願し、新年のあいさつとします。



新年明けましておめでとうございます。

「チヂュ(自主)」2019年新年号では、日頃から韓統連大阪本部と連帯関係にある各界の方々から、新年辞を送って頂きましたので、紹介させていただきます。

2019年新年辞

在日韓国良心囚同友会代表 李哲(イ・ Chol)

皆様、新年おめでとうございます。

昨年、2018年は全世界の視線が集中する中、南北朝鮮の民族和解と統一を目指す南北朝鮮民衆にとって実に歴史的で画期的な年となりました。何回かの南北首脳会談と朝米会談はもちろん、綾羅島(ルラド)競技場にて15万人の市民たちの前で行った文在寅大統領の真摯な演説は、ピョンヤン市民たちの胸に一生忘れられない感動として語り続けられることでしょう。文大統領の演説を聴きながら、私の胸の中に去来したのは89年にピョンヤンを訪問される前に文益煥(ムン・ニクワン)牧師が作られた「統一は成し遂げられた」という詩でした。

「文益煥牧師がおっしゃっていたのは、まさにこのことだったのだ！」と感じました。

87年の6月民主抗争から30年、光化門広場でのキャンドル革命を成し遂げた韓国民衆の末端の一人として、また日本の地でひとえに祖国の自主・平和・統一のために孤軍奮闘してきた韓統連の方々と思いを同じくするものとして、私たちが在日韓国良心囚同友会は深い感慨をもって、今後の文在寅政府と朝鮮半島の動きを見守るつもりです。

昨年は同友会にとってもいい年となりました。新年早々京都の李元二(イ・ウニ)氏、6月の池ジョンガン先生、そして8月には映画「自白」の金勝孝(キム・スンヒョ)氏の3名の無罪判決と、保安司の拷問捜査官だった高丙天の懲役1年の実刑判決もありました。今年の1月には元死刑囚だった先生の無罪判決も期待されています。また2月には従軍慰安婦だったハルモニ(お婆さん)を扱った



映画「アイキャンスピーク」の上映会も大阪で予定しています。

今年も同友会は小さな活動を続けながら、韓統連と自主の読者の皆様と共に手を取り合って進んでいくつもりです。新しい年に皆様のご家庭に大きな幸せと発展がありますようお祈り致します。

「祖国の民主化と統一」を求めて

ぶれず ひるまず

日韓平和連帯顧問 永久睦子

朝鮮統一へ歩みはいよいよ確かなものになっています。2018年、私にとってもそれを強く実感する年でした。夏の訪韓では南北労働者のサッカー親善試合を観ました。試合中一度の反則もなく、ぶつかれば相手を気遣い、双方の応援席から「朝鮮は一つ」の演奏が聞こえてくる。「ああ ついにこの日が来たんだ」と心熱くなりました。

秋は「平和・統一フェスタ2018」でした。アンサンブルの舞台に立つ韓青の青年たちの自信に満ちた姿に心からの拍手を送りました。会場を出るや、高銖春(コ・スチュン)韓統連大阪本部事務次長と会いまして「歴史が完全に受け継がれたなあ」と喜び合いました。そして11月には、国際女性年大阪連絡会の「チンチャコリアツアー」でした。「女性の人権と平和」を軸に緩やかにつながってきた組織です。金昌五(キム・チャノ)韓統連大阪本部副代表委員の案内・通訳で16人が訪韓しました。最高のタイミング、最高の通訳、最高のメンバーでの訪韓でした。「自主」に感想文を寄せた若い2人はいずれも澄んだ眼で「チンチャコリア(本当の韓国)」を見て素直な文章を綴ってくれました。訪韓の経験のある先輩も「こんなツアーは初めてだ。大きな衝撃だった」と異口同音に語りました。成果は今後の取り組みにかかっています。

韓国では命をかけた民衆の闘いを経てキャンドル革命を成功させました。韓統連はこれを日本に伝え、日韓連帯運動を拓けてきました。それを理



由に祖国への往来が拒まれてきましたが、ぶれず、ひるまず闘い続けてきて今があります。韓統連への弾圧の根拠となった国家保安法撤廃も遠くないでしょう。日本の私たちの闘いも決してぶれることなく、この人たちと共にありたいという思いを強くしています。

東アジアの平和と

南北朝鮮の平和統一のさらなる前進を 日韓平和連帯共同代表 山元一英

新年明けましておめでとうございます。

昨年はいま世界の人々を驚かせ、世界史を揺るがす出来事が世界を駆け巡りました。



1950年の朝鮮戦

争による南北分断から平和統一へ、朝鮮半島の新たな核戦争の危機から戦争終結へと大きく舵がきられたからです。南北分断を象徴する38度線を南北両首脳が渡り、固く抱擁し、南北の平和統一に向けた「板門店宣言」が発せられました。そして、6月12日には初の米朝首脳会談が開催され、朝鮮戦争の終結に向けた「共同声明」が調印されました。東西冷戦構造として残された38度線における米朝・南北冷戦体制の終焉は日本の平和のみならず、東アジア、世界の平和にとって最大級の貢献といわなければなりません。このような平和の流れが確固としたものになるよう韓国民衆、在日コリアンの人たちと連携する日本人民の運動を作り上げてゆかなければなりません。

日本に住む私たちにとって、今年は大変重要な年と言えます。財界主導の新自由主義との闘い、消費税10%引き上げ、9条改憲、沖縄辺野古新基地建設、天皇代替わり、働き方改革、そして参議院選挙、統一地方選挙での野党・市民勢力の前進をどう勝ち取るのか。日朝・日韓関係では安倍や新右翼の歴史修正主義、国家主義の思想と対決し、徴用工問題、日本軍慰安婦問題、朝鮮学校無償化排除問題など、近隣諸国との共生を実現するための課題が目白押しだと言えます。

韓国市民が実現したキャンドル革命、民主主義

政権の樹立、そして南北朝鮮の平和統一の前進、東アジアの恒久平和の道を、安倍反動政権の打倒、日本の民主主義的変革とあわせ、共に奮闘しましょう。

今年こそ、朝鮮戦争の終結、 日朝国交正常化に向けた飛躍の年に！

日朝国交正常化の早期実現を求める 市民連帯・大阪共同代表 大野進

「自主」読者の仲間の皆さん！新年明けましておめでとうございます。

新年を迎え豊を語らせて頂きます。



一昨年の韓国における政権交代は南北朝鮮関係の劇的変化を創造しました。日本人である私たちには想像できない同胞の団結力を見ることができました。またアメリカのトランプ政権の誕生と加勢によって朝鮮戦争の終結が目前にきています。まさに韓国の政権が左右に動きながらも、民衆の決起こそが国と世界を動かすという事が証明されました。

今年こそ朝米の平和協定締結の年になることを熱望していますが、数々の妨害も予測されます。朝米関係の進展は覇権主義のアメリカに於いてはアクシデントかも知れませんが、トランプ大統領の英断は世界的平和の貢献者として将来にわたって語り継がれることでしょう。

それに引き換え安倍政権の無能さには絶望させられます。日本会議の圧力を受け朝鮮半島のみならず、アジアの人民を蔑視する排外主義思想は全く理解不能で容認できるものではありません。国会運営や沖縄辺野古基地建設の強行で分かるように民主主義を放棄しています。日朝関係を正常化するためにも、憲法の改悪をさせないためにも、来るべき国政選挙で鉄ついで下さねばなりません。

日朝市民連帯・大阪は韓統連と朝鮮総連との連携を密にして、今年こそ朝鮮半島の統一と朝鮮戦争終結、日朝国交正常化の最大の飛躍の年となるように運動を推進していく決意です。

2019年もよろしくお願ひいたします。

東アジアの平和と朝鮮半島の 平和統一の実現に向けまい進しよう！ おおさかユニオンネットワーク代表 垣沼陽輔

新年明けましておめでとうございます。

去年は、韓国と朝鮮民主主義人民共和国（略：共和国）の南北対話が促進され、2月には平昌オリンピックの成功に向け共和国が選手団を派遣しました。そして、女子アイスホッケーでは南北統一チームが結成され、南北の応援団が統一旗を掲げ盛り上げました。

これで一挙に南北対話が進み、4月には板門店で南北首脳会談が開催され、李明博、朴槿恵政権時代の対立から対話へ大きく舵を切り前進しました。6月には朝米首脳会談がシンガポールで開催され、朝鮮半島の非核化を進めることへ歩み出しました。

一方、日本の安倍政権は「制裁ありき」の圧力一辺倒で「拉致問題の解決なしには日朝国交正常化は進まない」との姿勢を崩していません。今こそ朝鮮半島の非核化に向け日本政府が積極的に対話を促進させるべきです。

1年前は安倍政権が朝鮮半島が戦火に包まれるような危機を煽り、国民に不安を増長させていたのが何だったのか、本当の狙いは憲法9条3項に自衛隊の明文化など憲法改悪に利用することでした。今年の通常国会には改憲草案を提出すると言われてています。

安倍政権は、日本が一番働きやすい国にするため「働き方改革（働かせ方改革）」法を野党の反対を押し切り成立しました。長時間労働の規制と言いながら、上限80時間、繁忙期は100時間まで容認して過労死を野放しにすることになります。「高度プロフェッショナル」制度の導入で1075万円以上の労働者は、いくら残業しても手当を払わなくてもよいことになります。本年4月施行となりますが、「働き方」改革法の問題点



を指摘して簡単に導入させない取り組みが求められます。

朝鮮高級学校無償化を求める裁判で、大阪高裁は国の主張を丸のみして大阪地裁判決を覆し、学校側の申立を却下しました。日本で生まれ育った在日朝鮮人の子どもたちが朝鮮学校に通っていることを差別・排除することは絶対に許されません。一日も早く高校無償化を実現できるよう共に取り組んでいきます。

日米韓軍事同盟強化に反対し、東アジアの平和構築と朝鮮半島の自主的平和統一に向け、本年も韓統連大阪本部の皆様が「6・15共同宣言実践日本地域委員会」の先頭に立ち、奮闘されることを期待します。

米朝共同声明をバネに 朝鮮半島の平和を確立しよう！ しないさせない戦争協力 関西ネットワーク共同代表 中北龍太郎

昨年6月12日の米朝首脳会談の共同声明で、米朝両首脳は朝鮮半島における永続的で安定した平和体制を構築することを宣言しました。



北朝鮮問題は絶えず、9条改憲、日本の軍事拡大の口実とされてきました。現在では攻撃的な敵基地攻撃能力の保有と海自「いずも」の空母化、迎撃ミサイルシステム「イージス・アショア」の配備、軍事費をGDP比2%に増額する動きとなっています。その次に、全面的な集団的自衛権の行使、際限なき海外派兵が企まれています。これが9条2項を維持したまま9条の2に自衛隊を明記する条項を加憲する安倍改憲の狙いです。

北朝鮮問題の最大の基本的問題は朝鮮戦争にあります。朝鮮戦争により、平和条約の締結もなく65年間にわたり戦争状態が続き、南北の分断が固定化され、これが今日の核・ミサイル危機につながっています。また日本の軍事化の決定的要因は朝鮮戦争であり、日米安保体制の下で軍隊をつくり、軍事化が進み、沖縄を米軍支配下におき軍

事要塞化する根拠ともなりました。朝鮮戦争で形成されたこの国のかたちが、今もなお日本をがんじがらめに縛りつけており、これが9条破壊の根本的ベースとなっています。

米朝共同声明は朝鮮戦争の終結と平和条約への締結、朝鮮半島の完全な非核化へ向かうプロセスが本格的に開始されたことを意味しています。この動きは9条改憲の根拠を失わせることになりません。また、沖縄を軍事要塞化する理由が存在しない論拠となります。そして、9条を実現する大きなチャンスが訪れたことを意味します。私たちは、このプロセスを確かなものにし、米朝共同声明が世界史の一大転換点となるよう奮闘しましょう。

こどもたちの笑顔を守ろう！

無償化連絡会・大阪事務局長 長崎由美子

新年あけまして
おめでとうございます。

朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪は、2012年3月1日に発足しました。国の高校無償化の朝鮮学校への適用と、大阪府市の停止された朝鮮学校補助金の復活を求めて活動しています。国と大阪府市へ裁判を提訴した弁護士団と、朝鮮学園保護者、日本人支援者の3者で構成されています。

主な活動としては裁判闘争支援、321回を迎



えた大阪府庁前の火曜日行動、集会、イベント、財政支援として「ホンギルドン基金（大阪府民基金）」をしてきました。

裁判闘争では、補助金裁判は昨年1月に地裁不当判決と今年3月に高裁不当判決、そして11月28日に最高裁敗訴が下されてしまいました。

高校無償化裁判では昨年7月28日に全国で唯一勝訴判決が大阪地裁で下り、歓喜で仲間と抱き合いました。しかし今年9月27日大阪高裁は不当判決を下し、最高裁に上告しています。

ヘイトスピーチ条例が大阪市で作られましたが、一個人の差別発言は裁かれるのに、行政が行う官製ヘイトはなぜ断罪されないのでしょうか。「北朝鮮」とつけばどんな差別をしても許される、戦前の植民地時代そのままの蔑視が世論の背景にあると思います。

6年を越える厳しい闘いですが、しかし、この闘いの中で多くの出会いと絆が生まれました。韓国からの温かい支援もその一つです。「モンダンヨンピル」の金明俊（キム・ミンジュン）監督らによるコンサート支援、金福童（キム・ボットン）ハルモニ（お婆さん）による朝鮮学校支援にどれほど勇気づけられたか分かりません。南北の和解は大きなうねりとなり、必ず私たちの闘いも勝利すると信じています。

連 帯 の タ べ

日時：2月3日（日）午後5時 受付
午後5時30分 開会

場所：KCC会館（地下鉄今里駅下車徒歩10分）
大阪市生野区中川西2丁目6-10

内容：映像で振り返る2018年情勢
懇親会

3・1独立運動100周年南北海外共同事業の紹介
文化発表 他

参加費：3000円

主催：韓統連大阪本部 TEL 06-6711-6377



2018年激動の情勢と活動を振り返り

親睦と交流を深める

韓統連大阪本部送年のつどい

2018年の活動の成果を共有する「2018年韓統連大阪本部送年のつどい」が12月9日(日)に開かれた。



▲活動を振り返り、成果を語る金隆司代表委員

つどいでは、金隆司(キム・ユンサ)韓統連大阪本部代表委員が「2018年は4月、5月、9月と3回にわたり南北首脳会談が開催され、6月には朝米首脳会談が歴史上初めて開かれ、朝鮮半島情勢が平和と繁栄に向けて大きく前進した年でした」と述べながら、「私たちはこの成果を土台に、2019年をより飛躍の年にしていくために頑張っていきましょう」と乾杯挨拶を行った。

その後、各テーブルでは寄せ鍋を囲みながら親睦と交流を深めるとともに、崔誠一(チェ・ソンイル)韓統連大阪本部事務局長から、2018年の主な朝鮮半島情勢と韓統連大阪本部及び生野支部の活

動報告を行い、1年間の活動の成果を共有した。

続いて、趙暎和(チョ・ヨンファ)韓青大阪府本部委員長から、来年1月14日に開かれる成人祝賀会、2月9日から京都で開かれる韓青全国冬期講習会の紹介、つどい参加者からスピーチが行われ、最後に李鐵(イ・チョル)韓統連大阪本部常任顧問が閉会辞を述べ、送年のつどいは終了した。

朝鮮半島の平和と繁栄の情勢を

止めることなく、より前進させよう

韓統連生野支部情勢学習会

韓統連生野支部主催による情勢学習会「打ち固めよう統一の道」が12月3日(月)、生野支部で開かれ支部会員などが参加した。

学習会では金昌範(キム・チャンボム)韓統連生野支部代表委員が講師を担い、初めに「キャンドル革命以降、韓国では文在寅大統領が就任辞を通じて朝鮮半島の平和定着を訴え、朝鮮では核保有国としての責任を表明するなど情勢変化の兆しが見られた」と指摘した。

そして「2018年に入り、平昌オリンピックを契機とした南北交流、4月の南北首脳会談、6月朝米首脳会談の開催など、朝鮮半島情勢が平和と繁栄に向け大きく動き出した」と述べ、「この流れを止めることなく、来年はより前進させていく」と語った。

報告後は意見交換が行われ、情勢学習会は終了した。

◆◆行事案内◆◆

ウリ民族同士成人祝賀会

日時：1月14日(日)午後6時～

場所：KOKOプラザ1階 KOKOカフェ

(JR新大阪駅下車東口から徒歩5分)

大阪市東淀川区東中島1丁目13-13

参加費：新成人者 無料 一般4000円/学生3000円

連絡先：韓青関西協議会 06-7501-7627



編集後記

新年あけましておめでとうございます。新年メッセージを送って頂いた皆様、ありがとうございました。今年も充実した紙面が作れるよう頑張りたいと思います。ご期待ください。(ソン)